

令和 5 年 11 月吉日

広島県教育委員会教育長 様
各教育事務所・支所長 様
各市町教育委員会教育長 様
各 学 校 長 様
各 関 係 者 様

広島県小学校教育研究会家庭科部会長 花田 三恵
広島県小学校家庭科教育研究大会現地実行委員長 村上 典代
広島県尾道市立三成小学校長 梶原 弘志

第 5 9 回広島県小学校家庭科教育研究大会（東部・尾道大会） 第 2 次案内

時下、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の研究大会を次の通り開催することになりました。県内小学校家庭科教育の充実・発展のため、研究の一端を公開し、皆様方のご指導・ご助言を賜り今後の研究を更に深めたいと考えています。

ご多用とは存じますが、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

< 研究主題 >

自分事として課題に向き合い、生活をよりよくしようと工夫する子供の育成
～課題を解決する力の育成を通して～

◆ 新設教材「A（４）家族・家庭生活の課題と実践」に焦点を当てた研究を提案します ◆

- 1 期 日 令和 6 年 1 月 1 8 日（木）
- 2 会 場 尾道市立三成小学校 〒722-0215 尾道市美ノ郷町三成 1042-2
TEL(0848)48-0029 FAX(0848)48-0046
- 3 主 催 広島県小学校教育研究会家庭科部会
広島県小学校家庭科教育研究大会現地実行委員会
広島県尾道市立三成小学校
- 4 共 催 広島県教育委員会
- 5 後 援 尾道市教育委員会 三原市教育委員会 府中市教育委員会
神石高原町教育委員会 世羅町教育委員会

6 日 程

9:30 ▼ 9:55	9:55 ▼ 10:20	10:35 ▼ 11:20	11:30 ▼ 12:20	12:20 ▼ 13:05	13:15 ▼ 14:00	14:10 ▼ 14:20	14:20 ▼ 14:40	14:45 ▼ 16:15	16:20 ▼ 16:30
受 付	開 会 行 事 研 究 報 告	公 開 授 業	研 究 協 議	休 憩 昼 食	分 科 会	全 体 会			
						来 賓 挨 拶	講 評	講 演	閉 会 行 事

記載がない時間帯は、移動や休憩等です。

7 内 容

(1) 開会行事・研究報告【9:55-10:20 体育館】

○開会挨拶

○研究報告

(2) 公開授業【10:35-11:20】◆新設教材「A(4) 家族・家庭生活の課題と実践」◆

学年	場所	題材名	授業者
第5学年	5年2組 教室	よりよい冬休みにしよう ～家族ハッピー大作戦～ みんなを幸せにしよう	高松 正治 教諭
第6学年	6年1組 教室	大人に近づく自分のために・家族の支えとなるために ～さりげなプロジェクト Super～ みんなを幸せにしよう<後半>	平岡 翔 教諭

(3) 研究協議【11:30-12:20】

学年	場所	授業者	司会者	記録者	助言者
第5学年	多目的 ホール	高松 正治 教諭	尾道市立 長江小学校 菅原 未紀 教諭	尾道市立 久保小学校 山口 芽生 教諭	広島県立 教育センター 久保 紗和子 指導主事
第6学年	体育館	平岡 翔 教諭	尾道市立 高須小学校 小川 裕希子 教諭	尾道市立 瀬戸田小学校 須賀 縁 教諭	広島県 東部教育事務所 宮原 亮太 指導主事

(4) 分科会【13：15-14：00】

	分科会テーマ				
	場所	提案者	司会者	記録者	助言者
第1	家庭や地域とのつながりの中で生活をよりよくしようと工夫する児童の育成 ～「生活を支えるお金と物」の実践を通して～				
	多目的 ホール	広島市立 温品小学校 森川 理沙 教諭	広島市立 段原小学校 橋詰 英子 教諭	広島市立 みどり坂小学校 中村 彩加 教諭	広島市 教育委員会 宮崎 理恵 指導主事
第2	豊かな食生活の実現のため、自ら考え実践する児童の育成を目指して ～つながれ！えたじまんパクパクプロジェクトの取組を通して～				
	体育館	江田島市立 江田島小学校 里岡 恭子 教諭	江田島市立 江田島小学校 浅木森 文恵 教頭	江田島市立 三高小学校 入江 夏帆 教諭	広島県立 教育センター 久保 紗和子 指導主事

(5) 来賓挨拶・講評【14：10-14：40 体育館】

○来賓挨拶

○講 評 広島県教育委員会学びの変革推進部義務教育指導課 吉永 純子 指導主事

(6) 講 演【14：45-16：15 体育館】

○講 師 広島大学

伊藤 圭子 名誉教授

○演 題 「未来を拓く家庭科教育」

○講師紹介

【主な経歴】 平成 2 年 広島大学学校教育学部 助教授
 平成 14 年 広島大学大学院教育学研究科 助教授
 平成 15 年 博士（教育学）広島大学
 平成 18 年 広島大学大学院教育学研究科 教授
 平成 27 年 日本家庭科教育学会賞 受賞
 令和 2 年 広島大学大学院人間社会科学研究科 教授
 令和 5 年 広島大学 名誉教授 現在に至る

【主な著書】 「『気になる子ども』と共に学ぶ家庭科－特別な支援に応じた授業づくり－」
 （開隆堂）
 「実践的指導力をつける家庭科教育法」（大学教育出版）
 「家庭や地域と連携・協働する家庭科授業－21世紀型スキルに向き合う－」
 （教育図書）

(7) 閉会行事【16：20-16：30 体育館】

○次期開催地挨拶

○閉会挨拶

8 参加費 2,000円

9 参加申込 次のいずれかの方法で申し込んでください。【締切 令和5年12月18日(月)】

(1) 三成小学校 HP に、三成小学校のメールのリンクを貼っています。こちらに、必要事項(参加申込書の①～⑧参照)をご記入の上、送信してください。

三成小学校 HP URL <http://www.onomichi.ed.jp/minari-e/>

三成小学校メールアドレス minari-e@onomichi.ed.jp

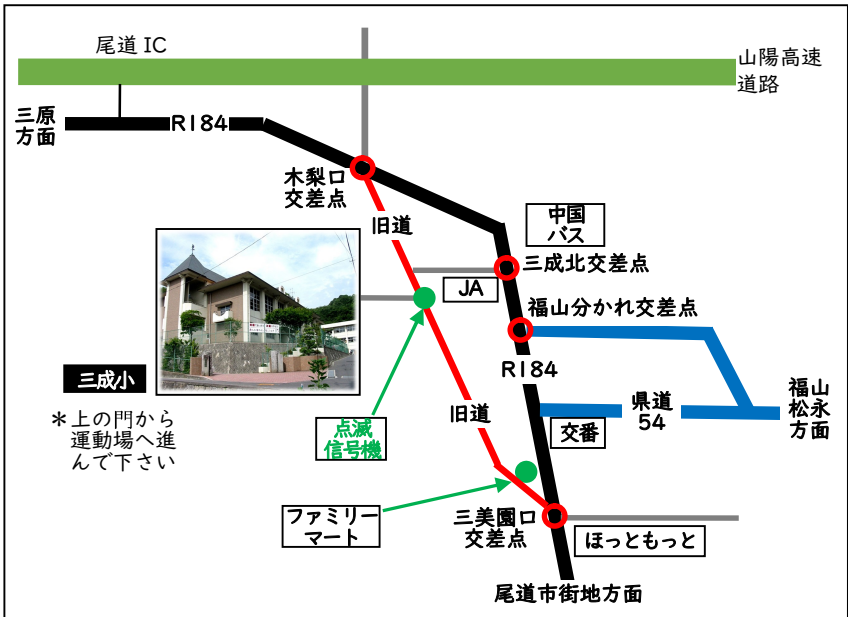
(2) ページ下部の参加申込書に必要事項を記入し、郵送またはFAXでお申し込みください。

＜問い合わせ先＞事務局 尾道市立三成小学校 教頭 砂田 文美
〒722-0215 尾道市美ノ郷町三成 1042-2
TEL (0848)48-0029 FAX(0848)48-0046
E-mail minari-e@onomichi.ed.jp

10 連絡事項

(1) 会場へのアクセス

- ①山陽高速道路・三原方面より
- ・尾道 IC を出て左折、
 - ・R184 を東に向かって約 1 km、
 - ・木梨口交差点を右折、
 - ・旧道を約 1 分、点滅信号機を右折、
 - ・100m で三成小
- ②尾道市街地方面より
- ・R184 を北に向かって、
 - ・三美園口交差点を左折、
 - ・旧道を約 2 分、点滅信号機を左折、
 - ・100m で三成小
- ③福山・松永方面より
- ・県道 54 から R184→旧道の後、
 - ・上記と同様の経路をとる



(2) 食事等について

○弁当等の斡旋を控えさせていただきます。恐れ入りますが昼食は各自でご用意をお願いします。最寄りのコンビニエンスストアは、自家用車で片道 2 分程度です。

○湯茶は用意します。

----- 切り取り線 (またはコピーしてお使いください) -----

第 5 9 回 広島県小学校家庭科教育研究大会 参加申込書

① (郡・市)		② 所属		
		③ 電話 ()		
④ 職名	⑤ 参加者名	⑥ 研究協議会希望	⑦ 分科会希望	⑧ 備考
		第 5 学年 第 6 学年	第 1 第 2	
		第 5 学年 第 6 学年	第 1 第 2	
		第 5 学年 第 6 学年	第 1 第 2	

※研究協議会・分科会の参加希望に○印を付けてください。

※連絡事項等がありましたら、備考欄に記入してください。